

「加来 徹 バリトンリサイタル」感想

2024.6.2(日)実施

- ☆ プログラム、唱って欲しい歌、聴きたかった曲が全部入っていました。「闘牛士の歌」「セレナーデ」言うことなしです。そして「初恋」から「貴種流離譚」までの「旧～新」の日本の歌、心に沁みました。
- ☆ アットホームな雰囲気の中で、加来さんのトークも交えた、素晴らしいコンサートでした。加来さんのお人柄も感じられて、遠く高い存在だった方が身近になりました。
- ☆ 加来徹さんの豊かで美しい響き、質の高い音楽性に大変感動いたしました。選曲も変化にとんでおり、レパートリーの幅広さ、音楽に真摯に向き合っておられる姿もステキだと感じます。みごとな歌声でした!ピアニストとの息もばっちり合っていて、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。
- ☆ 貴種流離譚、私はこの曲を知らなかったのですが、歌詞がすばらしく、泣きそうになりました。加来さん、すてきな選曲、すばらしい歌声をありがとうございました。企画してくださったスタッフのみなさんもありがとうございます。司会の方の声も美しく、聞きとりやすかったです。
- ☆ 加来さんの歌声はいつも魅力的で、素晴らしいのですが、今回はさらに演出やトークもパワーアップ。最初の「カルメン」から私達を楽しませてくださって、松岡さんとの息もぴったりで、魅力あふれるリサイタルでした。

